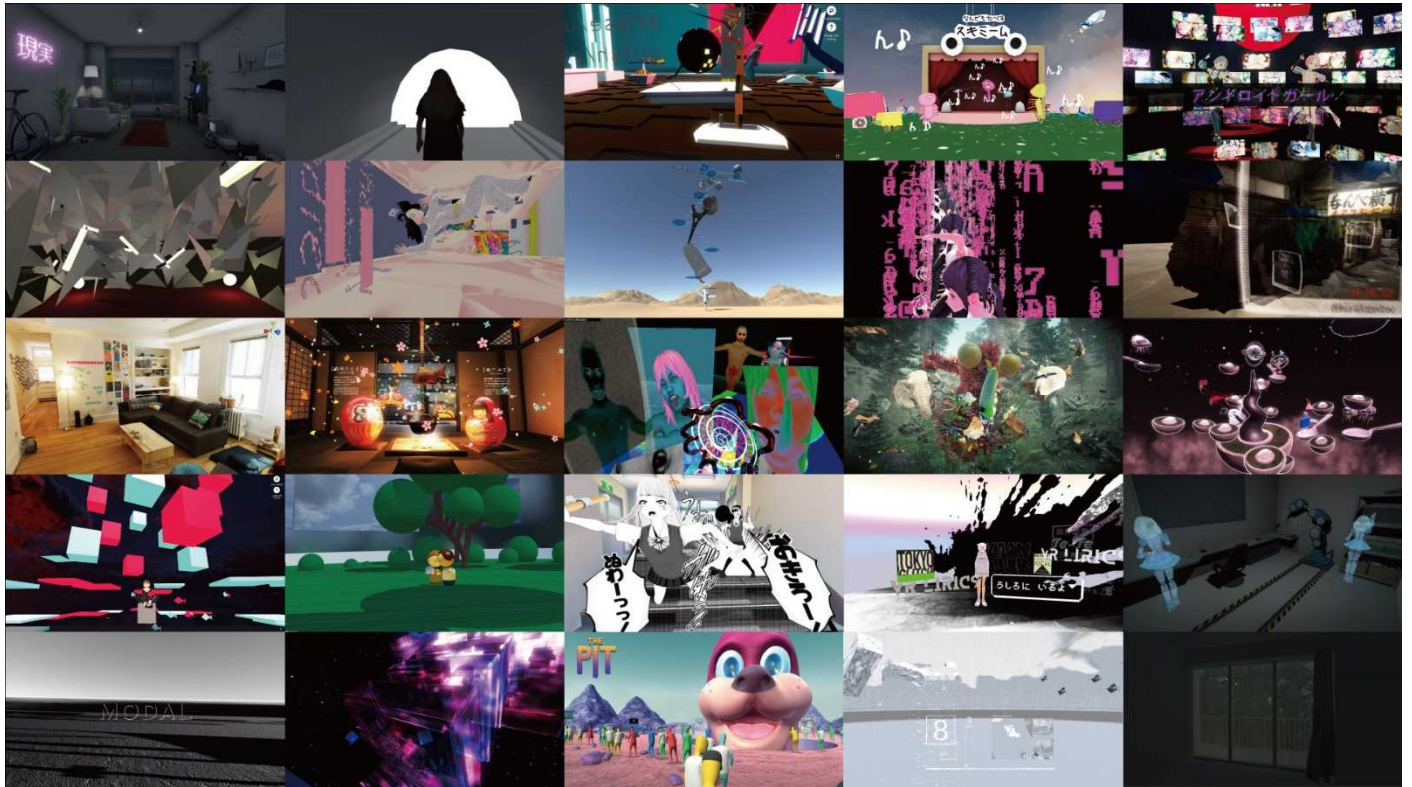


ファッション/カルチャー/アート分野のVRコンテンツアワード
NEWVIEW AWARDS 2019

体験のデザインを飛躍的に高めたファイナリスト 25 作品を発表

—ファイナリスト作品を中心とした展示会を渋谷 PARCO で開催！—



株式会社パルコ（本部：東京都渋谷区）、株式会社ロフトワーク（東京都渋谷区）、株式会社 Psychic VR Lab（東京都新宿区）による共同プロジェクト「NEWVIEW（ニュービュー）」は、VR コンテンツアワード「[NEWVIEW AWARDS 2019](#)」のファイナリスト 25 作品を発表しました。

ファッション/カルチャー/アート分野の VR コンテンツを世界中から公募した本アワード。第 2 弾の今回も「超体験をデザインせよ」というテーマのもと、2019 年 7 月 1 日から 9 月 30 日までの期間中に、**8 ヶ国から合計 145 作品**の応募があり、事務局による審査を経て 25 作品がファイナリストとして選出されました。



今回の応募作品は「新しさ/独自性」「体験」「インパクト」という審査項目いずれにおいても、クオリティが昨年のアワードに比べて飛躍的に向上しており、選出されたファイナリストはファッション/アート/カルチャー分野の VR シーンを牽引するポテンシャルを秘めたものです。

今後、審査会を経てグランプリなど受賞作品を決定します。

そして 12 月 14 日よりファイナリスト作品を中心とした展示会「NEWVIEW EXHIBITION 2019 -DIFFUSION-」を渋谷 PARCO で開催。会期中の 12 月 15 日（日）には最終審査結果の発表および授賞式を行います。

■今後の展開・スケジュール

NEWVIEW EXHIBITION 2019 -DIFFUSION-

ファイナリスト作品を中心にVR体験できるエキシビションを渋谷 PARCO で開催。DIFFUSION = 拡散をテーマに、拡がりを見せる3次元表現と体験の新世界を表現します。

会期：2019/12/14 (土) ~ 12/22 (日)

時間：10:00~21:00 (初日 12/14 は 13:00 スタート)

料金：無料

会場：渋谷 PARCO 9F・クリエイティブスタジオ

«最終審査結果発表および授賞式»

12月15日(日)に「NEWVIEW AWARDS 2019」の最終審査結果発表および賞金 20,000USD のグランプリや各賞受賞者の授賞式を実施します。

※最終審査は、夢眠ねむ氏、倉本美津留氏、大月壮氏、豊田啓介氏、谷口暁彦氏、海外からケイイチ・マツダ氏(英国)、ニック・デンボアー氏(カナダ)、ルー・ヤン氏(中国)、ケンミン・リュウ氏(台湾)の9名の審査員により行われます。

最終審査結果発表および授賞式：2019/12/15 (日)

時間：15:00~18:00

料金：無料

会場：渋谷 PARCO 9F・クリエイティブスタジオ

■昨年 PARCO 賞受賞 Discont 氏の常設展示が渋谷 PARCO でスタート!

AR インスタレーション in SHIBUYA XR SHOWCASE



コンピューターで制作した 3D クリエイティブコンテンツを、スマートフォンや AR 対応グラスを通して、あたかもその場に存在するかのように展示するバーチャルショーケース「SHIBUYA XR SHOWCASE」が渋谷 PARCO でスタートします。こけら落とし作品として、昨年開催の「NEWVIEW AWARDS 2018」にて PARCO 賞を受賞した VR 空間デザイナー・Discont 氏が手掛ける AR インスタレーション作品「World's end supernova」を常設展示します。

日程：渋谷 PARCO グランドオープン (2019/11/22) よりスタート

時間：10:00~21:00

会場：渋谷 PARCO 5F・エスカレーター横 吹抜けスペース

NEWVIEW STAND (期間限定)

NEWVIEW プロジェクトによる昨年の成果作品を中心とした VR スタンドを設置。

どなたでも気軽に VR クリエイションをお楽しみいただけます。

会期：2019/11/22 (金) ~ 12/22 (日)

時間：10:00~21:00

料金：無料

会場：渋谷 PARCO 5F・特設会場

お問い合わせ：NEWVIEW AWARDS 2019 事務局 info@newview.design

プレスリリースやロゴなどが入った、プレスキットは以下よりダウンロードください。

<http://bit.ly/2N0WYLP>

■ファイナリスト 25 作品



Absences of life

wakuwa / JAPAN

VRを通して、関わりのない他者の私的な物語と交りながら、『個人と個人』の新しい体験へと誘う。



C'est la vie, SHOGYO-MUJO

SAKI TAKEGAWA / JAPAN

C'est la vie「これが人生さ」と、仏教用語の諸行無常がテーマ。アーケードゲームを入りに現実と虚構が交錯する。



Piece of String

Wyatt Roy / USA

住人がいなくなり残像だけが残った家。糸を手繰り寄せるように徘徊すると次第に、身体感覚に変化が起きる。



VR MANGA WORLD for STYL

小江華あき / JAPAN

VR空間における漫画的な表現を試みた作品。xRの時代にどのように漫画は調和していけるのか、その萌芽が感じられる。



The Pit

Dave Maggio / USA/JAPAN

VRで我々はどういう世界を創り出すのか?を問いに、日常的でありエキゾチックでもある地球の果てを表現。



ne.mui

オノ夏キ / JAPAN

「無意識の中の境界線」について考察した作品。タイトル「ne.mui」の意味、「ne.」はNetwork、「mui」は「無意」。



The 23-year-old confession

WONG HOI IAN / TAIWAN

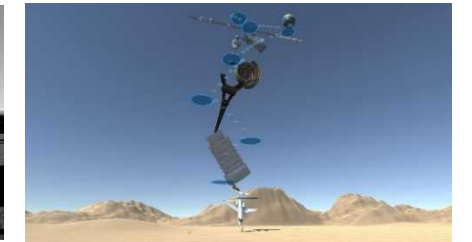
性への欲望と、性に向き合うことへの恐怖心という矛盾した心。性に関する混乱した想像力の世界へ。



MODAL

竹川 諒 / JAPAN

実態のない世界から“影”を通して自身以外の存在を知覚し、無意識の中に存在する記憶を喚起させる仮想空間。



The Tower of Babel

525600min / JAPAN

当時の先端技術を駆使して天に届きそうな塔を建設しようとしたバベルの塔の物語を、現代へのメッセージに。



Define Float

takafumi oyama / JAPAN

大きさや方向の制約がない自由度の高いVR空間での新しい体験として「無重力」にフォーカスした作品。



TSUKUMO

伊東 ケイスケ / JAPAN

日本各所に伝わる郷土玩具がモチーフとなった神様。モノに宿る神様、九十九神を不思議な鈴で呼び出せる。



たつくんミュージアム

たつくん / JAPAN

生まれながらのアーティストである子どもの創作物をVR空間に。xRにおける新たな思い出記録の方法。



Merging Memories

平井 健一郎 / JAPAN

SNSを通じてさまざまな人の写真で作上げた「呑んべ横丁」。制作協力した人の写真と撮影日とともに記録。



THE CUBE

伊東 直郎 / JAPAN

宇宙に漂う一つの惑星が、立方体で構成する巨大な「キューブ」の中に。VRでどこまでスケールを感じられるかに挑戦。



VR GLITCH

5shamburgs まゆ / JAPAN

バーチャルHIP-HOPガールズデュオ、KMNZの世界観をストリート&グリッチな空間と表現。



Her Tranquil Day

Q&A PROJECT / JAPAN

「デジタルタイムラプス」をテーマとした、アンドロイドの少女、アリスクリュームをめぐる不思議な追体験。



ORgel

Mask du Video / JAPAN

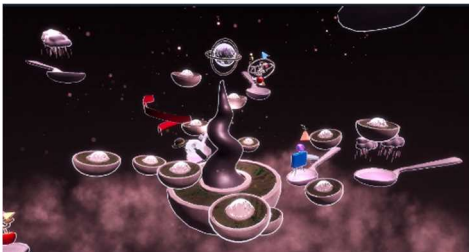
オルゴールをモチーフにした、体験によって音の構成が変わる奇妙で美しいエキスペリメンタルなVR。



CocoTsuki VRMV - Android Girl -

CocoTsuki Project (ココツキプロジェクト) / JAPAN

VRならではの体験と演出が随所に散りばめられた新しいミュージックビデオのかたち。



透明な惑星

Mika Maruyama / JAPAN

自作歌唱曲のVRビジュアライズ。テクノロジーで自己表現の手段が拡張されることで得られる自由がテーマ。



INTERSUBJECTIVITY (間主観性)

God Scorpion / JAPAN

自己の身体と環境というこれまで自明とされていた明確な境界すらあいまいになる環世界の考えを体験として昇華。



メニーサイズ Many sides C / JAPAN

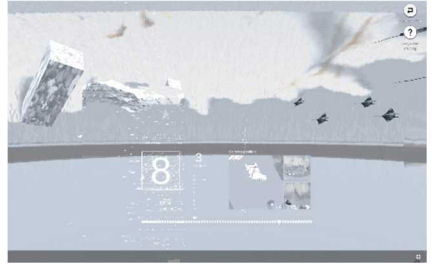
「生活の窒息」からの解放のための作品。部屋、音楽、自分が、徐々に変化を起こしていく。



Dark Room

松岡 湧紀 / JAPAN

写真技法の前史と位置付けられるカメラ・オブスクラを再解釈。HMDという暗箱から世界と私たちの関係を再び取り戻す。



(SILVER COLORED) WATET TANK

Discont / JAPAN

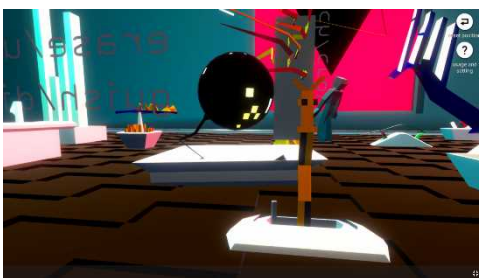
VR空間でのVにアプローチ。3次元のビジュアルを3次元的インタラクションで、操る。



REMINISCENCE ~ある男の追憶~

TeamMIKAMI (from OMNIBUS JAPAN) / JAPAN

「ある男がスノードームを通して、閉じ込めた季節の中を巡り、その思い出に耽る世界を表現。



Digital Bonsai [Ko chuu Sya] - Social in a pottery-

近藤銀河 / JAPAN

盆栽を宇宙に見立て、また宇宙を盆栽に見立てて、これまでにない新しい盆栽アートを試みた作品。

NEWVIEW について

NEWVIEW は、3次元空間での新たなクリエイティブ表現と体験のデザインを開拓する実験的プロジェクト/コミュニティーとして2018年1月に始動。ファッション、音楽、映像、グラフィック、イラストレーションなど、都市空間におけるカルチャーを体現するクリエイターとともに、リアルと空想を越境する次世代のカルチャー/ライフスタイル体験をデザインする実験、国内外でのレクチャーやミートアップを通じて次世代のVRクリエイターの発掘・育成・交流活動を展開しています。



NEWVIEW AWARDS 2019 概要

■Web サイト

<https://newview.design/awards/2019/jp>

■概要

NEWVIEW AWARDS 2019 は、ファッション/カルチャー/アート分野の VR コンテンツを募るグローバルアワードの第 2 弾です。本アワードは、すべてのクリエイターが 3 次元の空間表現 (VR) を手にする近未来に先駆け、新たな表現やカルチャー/ライフスタイルを追求し、「超体験のデザイン」を牽引する次世代クリエイターを発掘することを目的としています。

■賞について

- ・ゴールド / Gold Prize (1 作品) 賞金 20,000USD
- ・シルバー / Silver Prize (3 作品) 賞金 5,000USD
- ・PARCO Prize (1 作品) PARCO とタイアップした 3D 作品を制作し、渋谷 PARCO に展示する権利
- ・KMNZ Prize (1 作品) コラボ作家デビューができる権利
- ・HIDEKI MATSUTAKE PRIZE (1 作品) 松武秀樹氏と VR コンテンツを共同創作できる権利
- ・Media Ambition Tokyo PRIZE (1 作品) Media Ambition Tokyo に作品出展できる権利

■審査員

夢眠ねむ(ゆめみねむ): 夢眠書店 店主・キャラクタープロデューサー / Keiichi Matsuda: デザイナー・映像作家/
Nick DenBoer: 映像作家 / Lu Yang: アーティスト / Keng-Ming Liu: Bito 創業者兼クリエイティブディレクター /
倉本美津留: 放送作家/大月 壮: 映像作家・映像ディレクター/豊田 啓介: 建築家(noiz)/谷口 暁彦: アーティスト

■スポンサー



■パートナー



■メディアパートナー



■サポーター



■主催: NEWVIEW PROJECT



お問い合わせ: NEWVIEW AWARDS 2019 事務局 info@newview.design
プレスリリースやロゴなどが入った、プレスキットは以下よりダウンロードください。
<http://bit.ly/2NOWYLP>